

みんなで学ぼう！多文化共生社会

～3回連続講座(1・3回目 対面、2回目 オンライン実施)～

千葉の外国人市民のを知り、
交流や支援で自分たちにできる事を考えよう！

※各回で振りかえりとまとめセッションを行い、ただ話を聞くだけでなく、
私たちができることについて考え、発信する時間を設けます



回	日時	内容	場所
第1回	<u>7/16(土)</u> 13:30～16:00	・多文化共生とは、その1: 現状と課題 ・多様な背景をもつ人々との共生 ・外国につながる子どもの学びの現状と課題	生涯学習センター 3階大研修室
第2回	<u>8/15(月)</u> 13:30～16:15	・(パネルディスカッション)在日外国人の来日の理由や経緯そして暮らしを知ろう！ ・(ブレイクアウトセッション)小グループに分かれてざっくばらんにいろいろ聞いて話そう！	Zoom (オンライン実施)
第3回	<u>9/10(土)</u> 13:30～16:00	・多文化共生とは、その2: 移民・難民 ・母国への想いと日本で今の生活と夢・希望 ・まとめ: 私たちにできることを考え、これからの一歩を踏み出そう！	生涯学習センター 3階大研修室

■会場:

千葉市生涯学習センター(地図参照)

■参加費: 無料

■対象:

国際交流・多文化共生に興味のある
市民・学生(第2回のZoomでの受講が可能な方)

■募集定員: 25人 (応募多数の場合抽選)



◆ JR千葉駅(公園口)から徒歩8分

講座内容・申込方法

詳細は裏面へ

(E-mailでの申込)

申込〆切: 6/30(木)

◆ 前回参加者

2022年度 千葉市生涯学習センター主催 市民自主企画講座
企画・運営: 多文化共生プロジェクト 後援: 千葉市国際交流協会

講座内容・申込方法詳細

■講師 プロフィール（7月16日）

小川玲子氏：(千葉大学大学院教授、社会学、移民研究)

千葉大移民難民スタディーズ代表。最近は、昨年夏以降のアフガニスタンの日本への退避者支援活動などに取り組む。

仲江千鶴氏：(NPO法人多文化フリースクール理事・房総多文化ネットワーク事務局長等)

専門は海外につながる子ども達への言語教育。県内の高校で外国人生徒等支援コーディネーターとして日本語指導及び卒業後の進路について情報提供を行う。

■講座内容 詳細

第1回：まず小川玲子氏から、「多文化共生とは？」と題して世界の潮流、日本での実情等多様な背景をもつ人々との共生について学び、次に仲江千鶴氏から、外国につながる子供達の現状と課題についてお話を伺います。

第2回：Zoomでユニークな在住外国人達とつながり、彼ら彼女らの来日の理由・経緯、学び、仕事、生活のお話を伺い、多文化共生(ダイバーシティ)を実感します。その後ブレイクアウトセッションで少人数グループに分かれ、さらに交流を深めていきます。

第3回：再び移民、難民、避難民のお話に戻り、今の世界の戦争・紛争と難民の発生が、他人事でなく、日本や千葉とも関連している事を学びます。その後、難民当事者から彼らのお話を直接伺います。最後に、全体を振り返り、自分たちにできる事を考えます。

■企画・運営団体紹介

多文化共生プロジェクト (代表：村尾憲治)

異なる国籍、文化、価値観であっても、お互いにその多様性を認め合い、助けあう社会「多文化共生社会」を留学生や在住外国人への支援や交流で作る事を目指します。

地域 草の根異文化交流で友好と信頼を築き、楽しく互いに利する関係を作るプロジェクトです。

また関連するテーマでの自主学習やセミナーを企画し、発信しながら、課題を皆で考え行動をする事を目指しています。つながりたい人、繋がります。

<< 申込み方法 (E-mailでの申込み) >>

応募者多数の場合は抽選

必要事項(講座名、氏名(ふりがな)、年齢、郵便番号、住所、電話番号)を明記して、

下記アドレスへ送信してください。

千葉市生涯学習センターのホームページからも、申し込めます。応募受理の連絡や、抽選結果は、お申し込みのアドレスあてに返信します。携帯電話からお申込みの場合に、センターからの返信が迷惑メールとみなされ、受け取れないことがあります。受信設定をご自身でご確認ください。4日すぎても応募受理の連絡がない場合は、必ずお問合せください。

【申込先アドレス】 **E-mail: manabi.kouza@ccllf.jp**

【問合せ】 千葉市生涯学習センター 学習推進グループ

〒260-0045 中央区弁天3-7-7 TEL:043-207-5820 FAX:207-5822

E-mail: manabi.kouza@ccllf.jp

【講座に参加される皆さまへ：新型コロナウイルス感染症予防に関するお願い】

- ①受講前に検温していただき、受講の際には必ずマスクを着用してください。また、施設内での新型コロナウイルス感染症予防対策にご協力ください。
- ②当日の受付時に検温を実施し、37.5度以上または平熱+1度以上の場合は参加をお断りします。
- ③次の方は、参加をご遠慮ください。
 - ・普段より熱が高い場合、息苦しさや強いだるさ、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある場合
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性と診断された方との濃厚接触がある場合
 - ・過去14日以内に政府から入国制限及び入国後の観察期間を必要とされている国や地域等への訪問歴がある場合、当該在住者との濃厚接触がある場合

※新型コロナウイルス感染拡大等、やむを得ない事情により定員や会場、内容が変更になる場合や、中止・延期となる場合があります。

【個人情報の取り扱いについて】

参加者の氏名や連絡先は、必要に応じて保健所等の公的機関に提供することがあります。